設備工事情報シート	衛　生	Ⅱ－P－4	制 定	2004年4月1日
			改 訂	2019年3月1日
Ⅱ．メーカー情報	架橋ポリエチレン管(先分岐工法)		前澤給装工業編	

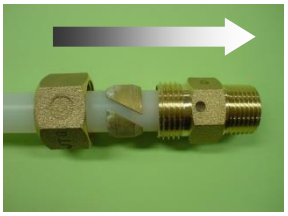
1. 目　的・概　要

住宅の給水および給湯配管に使用される樹脂管（架橋ポリエチレン管およびポリブデン管）の施工方法には、さや管ヘッダー工法および先分岐工法がある。その施工要領および使用部材はメーカーごとに異なり、メカニカル式、ワンタッチ式等があるため、施工前に採用メーカーの接続方法を確認する必要がある。以下に、前澤給装工業(株)／架橋ポリエチレン管／先分岐工法の施工要領および施工のポイントを示す。

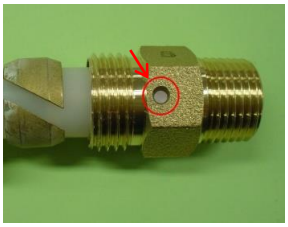
2. KP継手の主な構成部材・名称

①袋ナット
②割リング
③本体

3. KP継手の施工要領及びポイント

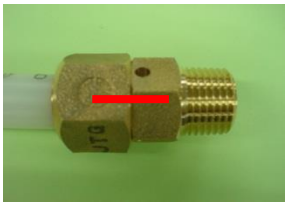


(1) 継手を一旦分解し、樹脂管を袋ナット、割リング、本体の順に通す。
※割リングに方向性はない。



(2) 樹脂管が本体に突き当たり、確認穴から管が見えるまで差し込む。

(3) 工具を用い、袋ナットが本体六角部の端面に突き当たるまで締め付ける。



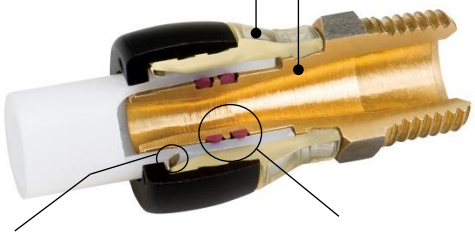
(4) 締め付け後、袋ナットと継手本体にマーキングを施す。
※施工後の袋ナットの緩みや締め付け状態の確

⚠ 割リングの再使用はしないこと。

4. QSJC継手の主な構成部材・名称

差込は目視で
透明樹脂を介して、
管の差込状態を確認

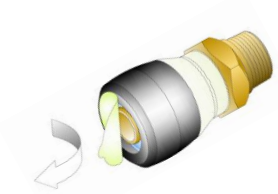
インコアー体
胴と一体
パイプ接合がワンタッチ



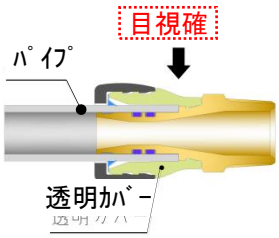
管をキャッチ
ＳＵＳ製ストッパーで
管をロッキング

シール性(止水ﾘﾝｸﾞ)
管差込の影響（撓れ等）を
受けない安定したシール形状

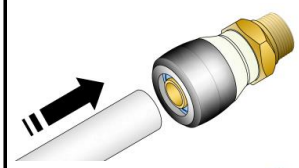
5. QSJC継手の施工要領及びポイント

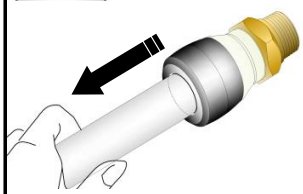


(1) 継手を袋から取り出し、防塵シールを剥がす。
※防塵シールは、異物の侵入・混入を防止するためにパイプを接続する直前まで、剥がさないこと。



(2) パイプを継手本体の突き当たるところ（根本）まで確実に挿入する。パイプ挿入状態の確認は、透明カバーを目視で覗いて確認する。
※パイプの面取り不要。
※パイプの巻きぐせを正して挿入すること。
※再施工は不可。
※土中及びコンクリート内に埋設不可。

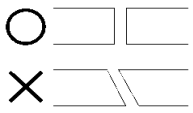




(3) パイプを手で引っ張り、抜けないことを確認する。
継手本体の根元までパイプが挿入されていることを再確認する。

⚠ 樹脂製のため、有機溶剤や泡状ウレタン・薬剤などの接触に注意が必要。

6. パイプの切断についての諸注意



パイプは専用パイプカッターを用いて、管軸に直角に切断する。斜め切断や専用パイプカッター以外による切断はしないこと。

注：この情報シートは日建連の基準、規格ではありません

資　　料

1. 主な製品

Ⅱ

KP

QSJC

オスアダプター

KP

QSJC

エルボ

KP

QSJC

チーズ

KP

QSJC

座付エルボ　上型

KP

QSJC

座付エルボ　横型

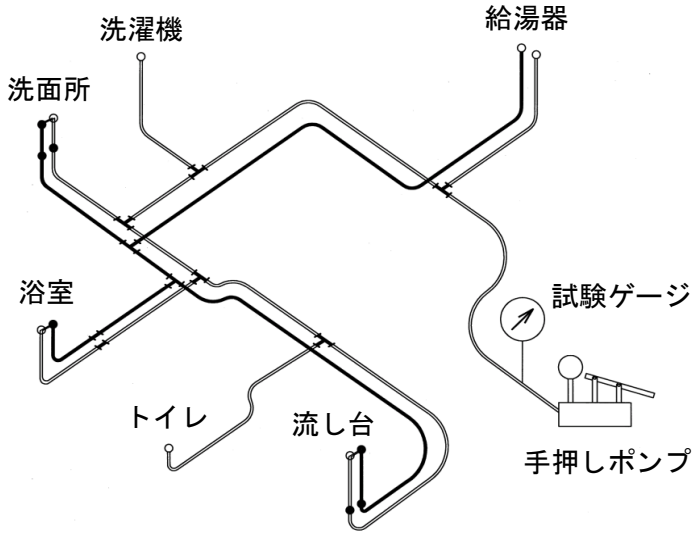
KP

QSJC

床用ジョイント

日本工業規格（ＪＩＳ）表示認証品　　JW0208005　　JW0208002

2. 水圧試験



(1)試験方法

①水圧試験のゲージは左図の位置に設ける。
②水圧を0.75MPaに昇圧する。
③昇圧後60分間保持する。
※圧力計は2針ゲージを使用する。
※初期圧力をかけるとすぐに圧力降下があるが、再度昇圧を繰り返すことは絶対に行わない。
※水圧試験時には、接続部を目視触感で、漏れの無いことを確認する。

(2)合否判定

0.45MPa未満の圧力になった場合でも、0.75MPaまで加圧し、60分後左記の圧力があれば合格。
※不合格の場合は継手部分の目視確認を行う。また、系統別に調査し、漏れ系統は引き抜き、取り替える。

再試験における合否判定

初圧 [MPa]	60分後の圧力 [MPa]	判定
0.75	0.55以上	合格
0.75	0.55未満	不合格

合否判定

初圧 [MPa]	60分後の圧力 [MPa]	判定
0.75	0.45以上	合格

種類	使用温度 [℃]	0～20	21～40	41～60	61～70	71～80	81～90	91～95
※PN15	最高使用圧力 MPa {kgf/cm^2}	1.5 (15.3)	1.25 (12.7)	0.95 (9.7)	0.85 (8.7)	0.75 (7.7)	0.70 (7.2)	0.65 (5.5)

※PN15：水温20 ℃において最高圧力1.5 MPaの耐久性を持つ架橋ポリエチレン管

◆前澤給装工業(株)はポリブテン管も取り扱っている。

◆前澤給装工業(株)　連絡先

集合営業課 (03)3760-8517
（東京地区）担当：山口　勢太

北海道支店　(011)814-1515
担当：麻生　悦郎

仙台支店　(022)263-2331
担当：木下　博昌

名古屋支店 (052)745-8211
担当：吉田　敏也

大阪集合営業課　(06)4808-4411
担当：富谷　善樹

九州支店　(092)472-7341
担当：松本　直人

注：この情報シートは日建連の基準、規格ではありません